

受験生の皆さん！

11・12韓国労働者大会に参加した全学連。100万人が結集

学生のカ、ストライキで戦争を止めよう！

受験生の皆さん、こんにちは！ 私たちは全国の学生自治会の連合組織である全日本学生自治会総連合＝全学連です。2017年は全世界で労働者・学生が立ち上がっている激動の時代です。戦争を止め、社会を変える力は学生にあります。全世界で始まった資本主義社会の根底的変革へ続き、労働者・学生が主人公の社会を作ろう！

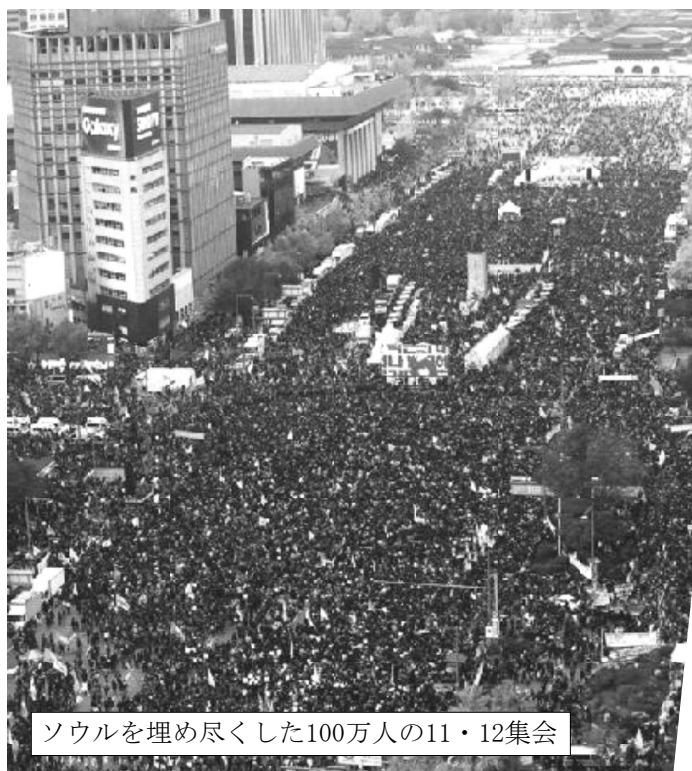
◇全世界で労働者・学生が決起！ 韓国の闘いに続こう！

受験生の皆さん！ 全世界の労働者・学生の決起が始まっています。特に、韓国の闘いは「いかに社会を変えるのか！」を私たちに示し、パク・クネを実力で倒す革命にまで行き着こうとしています。

去年の11月からのべ1000万人以上の労働者民衆がデモやストライキで闘い抜いています。チェ・スンシル問題が発端と言われていますが全く違います。「ヘル（地獄）朝鮮」と言われる韓国の現実には6割が非正規職であり、青年・学生の7放世代（恋愛、結婚、出産、マイホーム、人間関係、夢、希望の7つを諦めざるをえない世代）を生み出しています。生きさせろ！という社会に対する根底的怒りが爆発し、私達と同じ学生が膨大に立ち上がっています。

この民衆蜂起の中心に、韓国の労働組合である全民主

労働組合総連盟＝韓国民主労総が立っています。韓国民主労総は「民営化は悪だ！」としてゼネラルストライキ（全産業的な広範なストライキ）を闘いとり、1%の資本家・大企業が99%の労働者・学生を搾取・支配してきた新自由主義という現実を暴露してすべての民衆の団結と闘へと変えてきました。スローガンは「パククネ退陣！ 朝鮮戦争反対！ 財閥解体！」です。選挙、議会でもない、労働者・学生の団結とストライキが社会を変える根底的な力です。



ソウルを埋め尽くした100万人の11・12集会

全学連の訪韓団
韓国労働者と共に闘い牽引！

全学連

全日本学生自治会総連合(斎藤郁真委員長)

03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

戦争止める労働者・学生国際連帯

世界大恐慌が爆発する中、帝国主義・資本主義国家の生き残りをかけた市場・資源の争奪戦と戦争が拡大しています。その最大の発火点は朝鮮半島です。16年3月には、北朝鮮侵略戦争計画5015に沿った過去最大の30万人を動員した米韓合同軍事演習、11月には日韓政府によるGSOMIA（日韓秘密軍事情報保護協定）の締結が行われ、オバマ、安倍政権により朝鮮戦争が狙われてきました。しかし、この韓国情勢と一体で、

が共同で呼びかけ、東京（11・6）ーソウル（11・12～13）に日本、韓国、米国、ドイツの闘う労働者が結集し、国際連帯の新たなページを切り開きました。社会を日々動かし、すべての生産を担っているのは労働者です。労働者の団結とストには戦争を止める力があります。東京5800人ーソウル100万人の結集という日韓の闘う労働者・学生国際連帯集会は具体的に朝鮮戦争を止める力になります。トランプの登場にみられる保護主義・世界戦争への切迫に対する巨大な反撃です。



日本での11・6全国労働者総決起集会。5800人があつまった

米韓連合軍による作戦計画

作戦計画5027 全面戦争計画。兵員40万人、軍用機1600機、艦船200隻をもって陸・海・空から総攻撃し北朝鮮政府を転覆、全土を軍事占領。

作戦計画5026 北朝鮮の核施設を空爆やミサイルで攻撃する。

作戦計画5029 北朝鮮で指導者の急死や内乱など「体制を動揺させる急激な変化」が起きた際、ただちに軍事介入する。

作戦計画5030 北朝鮮の疲弊や内部危機を促すため、軍事演習や経済制裁、偵察機の派遣、内部かく乱工作などの挑発行為を頻繁に行う。

状況に応じた抑止戦略 北朝鮮が核・ミサイルを使用する「兆候が見えた」時点で、米韓の側から先制攻撃（核攻撃も含む）する。

局地对応共同計画 南北間で局地戦が起きた時点で米軍が全面介入し、北朝鮮の司令部（平壤）を攻撃。「斬首」作戦 キムジョンウンら北朝鮮指導部を暗殺。

↓

作戦計画 5015

5027と他の作戦計画を統合した新たな全面戦争計画。核兵器を含む手段で北朝鮮を先制攻撃し、ただちに5027型の全面戦争へ移行する。

◆米韓による北朝鮮への戦争計画の内容。安倍政権も安保法制で参戦を狙う！

日韓の労働者・学生の11月国際共同行動集会は、世界戦争、特に朝鮮戦争を止める巨大な集会としてぶち抜かれました。日本の闘う労働組合である国鉄千葉動力車労働組合と韓国民主労総

全国学生ストで軍事研究止めよう！



15年10月27日、軍事研究反対の京大反戦バリケードストライキ

全学連は2017年、京都大学第2波ストライキを先頭にした全国大学ストライキで、安倍政権の朝鮮戦争を止める闘いに挑戦します。15年10月27日、京都大学全学自治会同学会と全学連の仲間は、9月の安保法制反対の闘いを引き継いで、京都大学で軍事研究反対の反戦バリケードストライキを闘い抜きました。安倍政権の安保法制の制定と一体で始まった大学の軍事研究に対して、「戦争をいかに止めるのか！」「大学・学生はこんなもんじゃない」という学生の誇りと決意を込めた闘いでした。

今、京都大学の闘いは、全国学生300万の未来を左右する闘いに入っています。去年7月、安倍政権と一体となった山極総長は、反戦ストのリーダーの京大生4人を無期停学にしました。さらに学生の自治・表現活動である立て看板の禁止、破壊に手を染めてきました。軍事研究と一体で、学生の反戦運動を弾圧し、学生の主体性を一ミリも認めない政治・表現の自由を奪う

攻撃です。

12月22日、安倍政権は17年度の大学・企業への軍事研究予算を110億円する閣議決定を行いました。特定秘密まで指定し、学生に徹底的に戦争を担わせようとしています。韓国で、全世界で闘われているように学生の団結とストライキは、軍事研究を止め、大学から戦争を止める決定的な力です。大学、教育は1%の企業や資本家、ましてや戦争のためにあるものではありません。大学から政治・教育を取り戻す学生の決意と行動にこそ真の大学・教育の姿があります。韓国に続き、日本でも学生の団結とストで大学から戦争・軍事研究を止めよう！

受験生の皆さん！ 全学連とともに闘おう！ 国際連帯で朝鮮戦争を阻止し、安倍政権を倒そう！ 全世界の闘う学生・労働者とともに命よりも金の新自由主義社会を根底から変革する先頭に立とう！

「研究成果は特定秘密か」

国防省助成で学者危惧

概算要求 6億→110億円

軍事研究助成18倍

防衛省 産学応募増狙う

公開すれば漏えい罪？

12月22日、安倍政権は大学・企業への軍事研究予算を閣議決定。16年度6億円であった予算を110億円に。内閣情報調査局は「大学の研究も対象」と言い、特定秘密に指定を狙っている！絶対に許せない！

左：16年9月1日付け、右：17年1月4日付けの東京新聞